

A 表

(裏面)

北海道えりも高等学校	全日制課程	学科	普通科
------------	-------	----	-----

教科	科目・標準単位数	学年 類型	1 年			2 年		3 年			計			
						文理系	就職実務系	理系	文系	就職実務系	理系	文系	就職実務系	
商業	ビジネス・コミュニケーション	2~4									2		2	
	観光ビジネス	2~4							②		②		0~2	0~2
	簿記	2~4					②						0~2	
	財務会計Ⅰ	2~4					2				②		0~2	
	情報処理	2~4					②					2	0~2	
	ネットワーク活用	2~4									3		3	
	○応用ビジネス	3									3		3	
家庭	生活と福祉	2~6							②		②		0~2	0~2
	フードデザイン	2~8									2		2	
体育	スポーツⅡ	2~8				2							2	
英語	総合英語Ⅰ	3~7						④		④			0~4	0~4
各学科に共通する各教科・科目の計			29	29	25	24~28	22~28	14~16	82~86	80~86	68~70			
主として専門学科において開設される各教科・科目の計			0	0	4	0~4	0~6	12~14	0~4	0~6	16~18			
学校設定教科に関する科目の計			0	0	0	0	0	0	0	0	0			
総合的な探究の時間 (総合学習)			3~6	1	1	2	2	2	4	4	4			
合計			30	30		30		90						
特別活動	ホームルーム活動		1	1		1		3						
教育課程に係るその他の事項														
卒業までに修得させる単位数			74	単位	卒業に必要な履修と修得の単位数	○ 1 分離している 2 分離していない								
学期の区分	○ 1 3学期制 2 2学期制		学期の区分ごと単位の修得の認定			○ 1 実施している 2 実施していない								
1 単位時間の弾力化	○		1 標準の50分を1単位時間として実施する。 2 標準以外の単位時間を学校が設定して実施する。 [1日の授業時間を()分×()時間で実施] 3 いくつかの単位時間を組み合わせて実施する。 [1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]と、[1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]を組み合わせる。 4 その他()											
学校外における学修の単位認定	○		1 実施している (①) 2 実施していない											
総合的な探究の時間の実施方法	○		1 週時程に位置付けて実施する。 2 週時程に位置付けず、年間を通して又は特定の期間に実施する。											
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・*において、少人数指導を行う。 (数学Ⅰ・3単位×3クラス、数学Ⅱ・4単位×3クラス、英語コミュニケーションⅠ・3単位×3クラス、英語コミュニケーションⅡ・4単位×3クラス、英語コミュニケーションⅢ・4単位×3クラス) ・3年次選択科目「生涯スポーツ」は、2年次に「スポーツⅡ」を履修していない者も履修できる。 ・3年次選択科目「財務会計Ⅰ」は、2年次に「簿記」を履修した者に限る。 ・2、3年次「国語表現」及び「古典探究」は、4単位履修とし、2~3年次の継続履修とする。 ・2年次の理系選択者は、2年次において必ず「物理基礎」を履修することとする。 													

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦型とする。